

令和7年度 宮崎県中学校英語暗唱弁論大会 実施要項

- 1 名 称 第69回宮崎県中学校英語暗唱大会・第77回宮崎県中学校英語弁論大会
- 2 主 催 宮崎県中学校教育研究会英語部会
- 3 共 催 宮崎県教育委員会 読売新聞社
- 4 目 的 中学生の口頭による英語の発表力を伸長するとともに、本県英語教育の充実・発展を図る。
- 5 日 時 令和7年9月30日（火） 9：30～16：30

- 6 日 程
- 【暗唱の部】
- 受 付 9：30～ 9：50
- 発 表 10：00～13：00（開会行事、閉会行事を含む）
- 【弁論の部】
- 受 付 13：00～13：15
- 発 表 13：25～16：30（開会行事、閉会行事を含む）

- 7 会 場 宮崎市民文化ホール イベントホール
宮崎市花山手東3丁目25-3 TEL(0985)52-7722

- 8 参加者 9に掲げる参加資格を有する生徒
参加生徒数（暗唱28名、弁論21名 ただし弁論の部は1校2名まで）

地区名	暗唱	弁論	地区名	暗唱	弁論
西臼杵	1	1	宮崎市	8	5
延岡	4	3	東諸県	1	1
日向・東臼杵	3	2	都北	4	3
東児湯	2	2	西諸県	2	2
西都	1	1	南那珂	2	1

合計 28 21

9 参加資格

- (1) 県内の中学校に在籍する生徒で、学校長が推薦するとともに、地区大会で参加資格を得た者。
- (2) ただし、下記の {a} ～ {d} に該当する者は参加を認めません。
- {a} 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏（*）に居住した者。
- {b} 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に6か月以上在宅籍したことのある者。
- {c} 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏（*）出身の者がいる場合。
- {d} 過去に本大会の中央大会にて1位～3位に入賞した者。
- (*) 「英語圏」とは、英語を（ア）第一言語、（イ）公用語、または（ウ）公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は高円宮杯ホームページ[<http://www.jnsafund.org>]を参照のこと。
- ※ これらの規定は高円宮杯全国中学校英語弁論大会の規定です。全国の規定に変更がある場合は県大会も準じることとします。高円宮杯全日本中学校英語弁論大会ホームページをご参照ください。
- ※ これらの規定に抵触する可能性のある場合は、必ず担当常任理事までお問い合わせください。

(3) その他

- a 暗唱の部については制限時間を3分とし、3分を超えた場合には減点とする。なお、発表開始後2分30秒で1度のベル、3分で2度のベルを鳴らす。また、弁論の部は、制限時間を5分とし、5分を超えた場合は減点とする。発表開始後4分30秒で1度のベル、5分で2度のベルを鳴らす。
- なお、減点については、暗唱・弁論の部ともに、5秒以内の超過は-1点、5秒～10秒以内の超過は-5点、10秒以上の超過は-10点とする。
- b マイクなど音声機器は使用しない。視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。また、演壇の前及び横に出てスピーチをすることも原則として禁止する。ただし、身体的理由等でやむを得ない場合は考慮する。
- c 上記 a, b の条項に違反した場合は、減点の対象とする。
- d 弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現に

より明示する。これらに違反した場合、失格とする。

e 弁論原稿の著作権は主催者に帰属する。

f 審査の詳細についての公表は行わない。

10 入賞者 暗唱の部、弁論の部ともに6名。暗唱の部、弁論の部ともに1位～6位の順位をつけ、順位と入賞者名を発表する。

* 弁論の部 上位3名(ただし1校より1名)は、高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会(中央大会)に出場する権利を得る。(ただし、肖像権等同意書の提出が必要。中央大会決勝大会出場者の学校名、氏名、スピーチ動画がインターネット等を通じて公開される。)

11 審査基準

- (1) 暗唱の部
- A **English** (50点)
Pronunciation, Intonation and Stress
- B **Delivery** (30点)
Poise or Attitude, Clarity and Loudness
- C **Memory** (20点)
- (2) 弁論の部
- A **Contents** (50点)
Organization, message, adequacy of supporting materials
- B **English** (30点)
Pronunciation, Intonation, Stress, Grammar and Usage
- C **Delivery** (20点)
Poise or Attitude, Clarity and Loudness, Memory
- ※ 全国大会審査基準に基づく

12 その他

- (1) 各地区理事長は、県中英研 HP より 出場者名簿をダウンロードし、県大会出場生徒名及びタイトルを入力の上、9月22日(月)までに県中英研 (miyazakichueiken@yahoo.co.jp) にメールで送付してください。(外字への対応はできませんのでご了承ください。英語氏名はパスポート表記(ヘボン式ローマ字)に則ります。姓名の順に表記、タイトルの大文字、小文字に注意してください。)
- (2) 県大会出場生徒の指導者は、発表原稿を PDF にし、9月22日(月)までに県中英研 (miyazakichueiken@yahoo.co.jp) にメールで送付してください。(件名を『暗唱(弁論)の部 ○番(発表順)地区名 学校名 出場生徒氏名』をお願いします。)提出後の変更や差し替えは受け付けませんので、十分検討のうえご提出ください。
- (3) 県大会出場生徒(暗唱の部・弁論の部)は県中英研 HP より「宮崎県中学校英語暗唱弁論大会に係る氏名等の公表について」をダウンロード、記入の上、県大会当日、受付時に提出してください。
- (4) 発表原稿の様式
- ・A4判用紙タテ1枚(日本語訳は不要)
 - ・暗唱の部出場者は原稿下部に引用元(著者名、書名、出版社名)を明記してください。(表記は日本語でも可。教科書については教科書名、単元名を明記する。)

○○Junior High School Grade NAME	
TITLE	
SENTENCES	
Name 『TITLE』 ○○社	

(6) 本大会に関する問い合わせ先

〒880-0921	宮崎市本郷南方5460番地
宮崎市立本郷中学校	
吉田 侑平 常任理事	
TEL 0985-56-7585	FAX 0985-56-7586